

光に関する国際会議（OPIC）と連動し、世界の研究・開発技術者が一堂に会します。

OPTICS & PHOTONICS International Exhibition



OPIE '26

量子イノベーションフェア を新設いたします

理科学用途から産業用途まで／レーザー技術総合展示会

レーザーEXPO

特設 パワーレーザーフォーラムゾーン
レーザー照明・ディスプレイ／光無線給電ゾーン

レンズ設計・製造最新技術を一堂に会した専門展示会

レンズ設計・製造展

精密位置決め、測位、ドローン、LiDARの応用を拡げる

ポジショニングEXPO

宇宙・天文分野の最先端工学技術が集結

宇宙・天文光学EXPO

AI、IoT時代の使えるセンサと産業用カメラ

光と画像のセンサ& イメージングEXPO

紫外域から可視光・赤外域まで

光源・光学素子EXPO

大容量・高速・低消費電力通信を支えるデバイス、システムが集結

光通信・要素技術& 応用EXPO

光・量子技術に関する専門展

量子イノベーションフェア

新設

2026 4.22(水) - 24(金) 10:00~17:00

パシフィコ横浜 展示ホール A-C / アネックスホール

出展社
募集中

早割特典

2025年9月30日(火)までの
お申込で出展料 **5% OFF!**

統括主催 (一社)OPI協議会

後援(予定) (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／日本貿易振興機構(ジェトロ)
在日ドイツ商工会議所

国際パートナー(予定)

SPIE.

PHOTONICS MEDIA

同時開催

OPTICS & PHOTONICS International Congress

OPIC 2026

2026年4月20日(月)~24日(金) パシフィコ横浜 会議センター

統括主催：(一社)OPI協議会 <https://opicon.jp/>

事務局



株式
会社

オプトロニクス社

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-5 サンケンビル
TEL 03-3269-3550 E-mail: event@optronics.co.jp

<https://www.optronics.co.jp/>

OPIE (OPTICS & PHOTONICS International Exhibition) とは

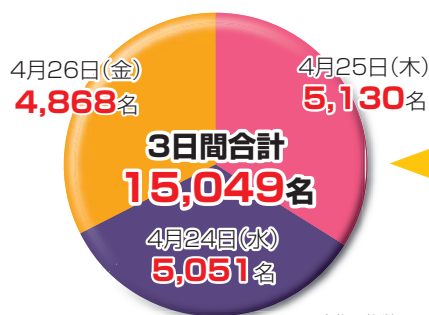
毎年4月に開催される、光技術とフォトンクス分野の最先端技術・製品が集まる日本最大級の専門展示会です。光学素子、レーザー、赤外・紫外技術、光学設計など多岐にわたる技術・製品が一堂に会し、産業・学術・研究の交流が活発に行なわれます。

国内外から多数の出展者が参加し、新製品の発表や実演もあるため、商談・技術提携の場としても注目されています。また、併催される専門セミナーでは最新の技術動向や研究成果が紹介され、光技術を求める来場者にとって学びと発見の機会となります。

隣接する会場では国際学術会議「OPIC」も併設。技術者・研究者にとって貴重な情報収集と人脈形成の場にもなっており、光業界における人材と情報のハブの役割を担う展示会であることを自負しています。

様々な分野の要素技術として不可欠な「光技術」。
光技術によるソリューションを求めて、
幅広い産業からキーマンが多数来場されます。

2024年実績



・同一人物の複数回による来場はカウントしていません。

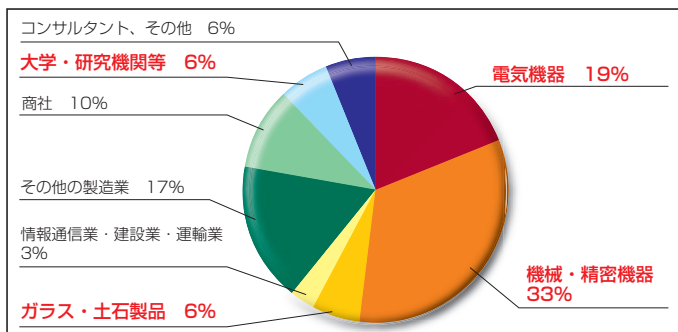
製品購入・導入に
関連する方が

70%

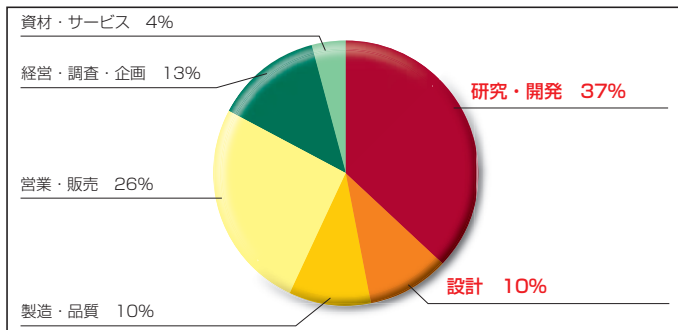


来場者アンケート

産業分野

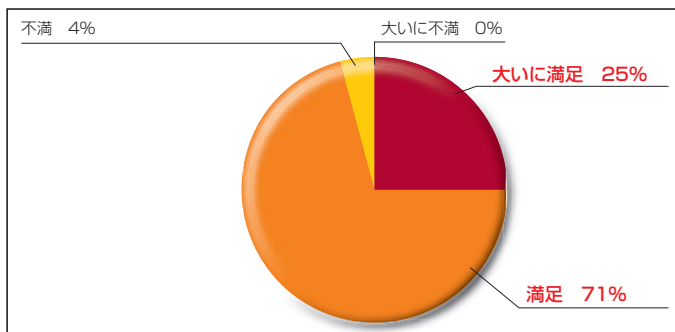


職種

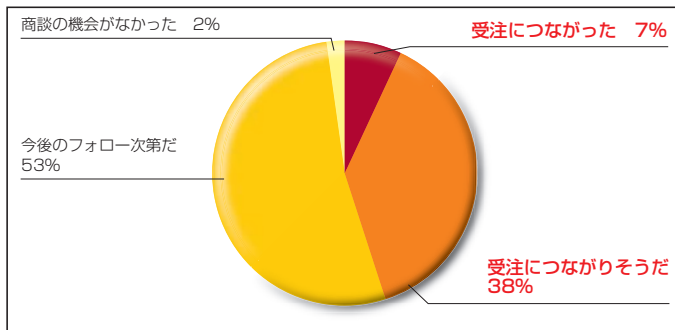


出展アンケート

出展満足度



会期中の商談結果



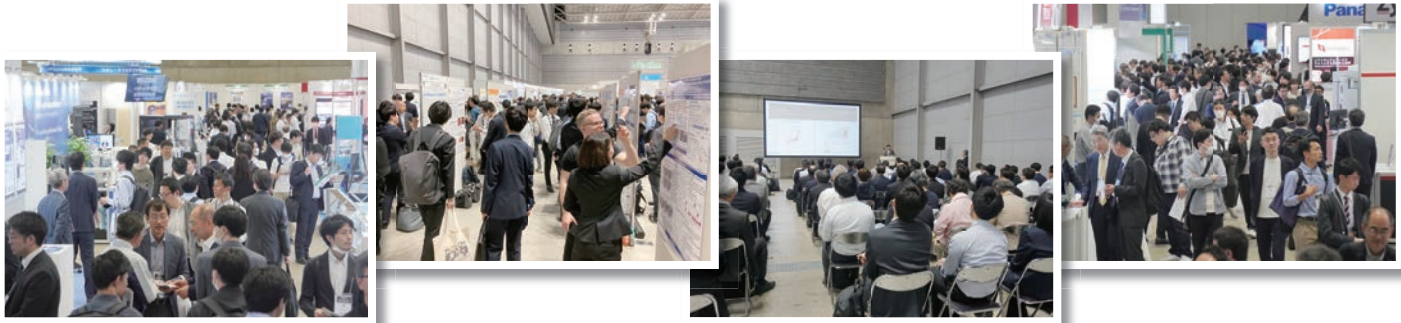
OPIE 開催概要

開催概要	名 称	OPIE '26(OPTICS & PHOTONICS International Exhibition 2026)
	会 期	2026年4月22日(水)～24日(金)
	会 場	パシフィコ横浜 展示ホールA-C、アネックスホール
	主 催	(一社)レーザー学会 NPO法人 日本フォトニクス協議会 他
	後 援(予定)	(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／(独)日本貿易振興機構／在日ドイツ商工会議所 ＜光通信・要素技術&応用EXPO 後援＞超高速フォトニックネットワーク開発推進協議会
	インターナショナルパートナー(予定)	SPIE／PHOTONICS MEDIA
	O P I E 協 賛 (予定)	(公社)応用物理学会／(公社)精密工学会／(公社)日本分光学会／(一社)日本光学会 (一社)日本ロボット学会／(一社)映像情報メディア学会／(一社)電子情報通信学会 (一社)日本光学硝子工業会／(一社)日本オプトメカトロニクス協会／(一財)光産業技術振興協会 レーザー輸入振興協会／(公財)レーザー技術総合研究所／NPO法人 光ファイバセンシング振興協会 日本光学測定機工業会／日本精密測定機器工業会／光学薄膜研究会／(一社)光融合技術協会 微小光学研究会(応用物理学会)／大阪大学レーザー科学研究所／(公社)日本技術士会 (地独)神奈川県立産業技術総合研究所／OPTICA(旧OSA)／PIDA ＜光源・光学素子EXPO 協賛＞(公社)応用物理学会 フォトニクス分科会
	来 場 対 象 者	関連分野における大学・研究機関、企業の開発技術者、研究開発者および展示会併設特別セミナー参加者、 国際会議 OPIE2026参加者 他
	来 場 者 数	18,000名(予定)
	入 場 料	無料(完全事前登録制)

募集要項	募 集 小 間 数	700小間
	出 展 対 象 製 品	WEBサイトにてご確認下さい。
	早 割 締 切	2025年9月30日(火)
	申 込 締 切	2025年12月15日(月)
	キ ャ ン セ ル	キャンセル規定につきましては別紙「出展規約」をご覧ください。

開催までのスケジュール ※助成金利用の場合は、ご相談ください。

No	項目	概要	日程
1	出展申込締切	早割締切 申込締切	2025年9月30日(火) 2025年12月15日(月)
2	小間位置選定	申込順に小間位置をご案内いたします。	
3	展示会出展マニュアル	PDFにて配布	2026年2月上旬～
4	出展情報登録	受付開始(出展社情報はWebサイトからのご登録) ※出展情報は展示会WEBサイトの他、一部を月刊OPTRONICS 4月号にも「特別企画」として掲載させていただきます。 ●月刊OPTRONICS 4月号への掲載締切…2026年2月下旬	2026年1月中旬～
5	各種提出書類	締切(車輛証・出展社証事前登録、電気工事、追加備品等) ※提出書類は出展マニュアルに在中	2026年3月中旬
6	案内状送付		2026年3月中旬
7	展示物搬入・装飾	※指定時間内に搬入していただきます。	2026年4月20日(月)・21日(火)
8	展示会開催初日	10:00～17:00	2026年4月22日(水)
9	展示会開催2日目	10:00～17:00	2026年4月23日(木)
10	展示会開催最終日	10:00～17:00	2026年4月24日(金)
11	展示物搬出・撤去	17:00～	2026年4月24日(金)



併設セミナー／併催イベント (2025年実績)

【併設セミナー】 聴講有料

■ レーザー基礎&応用技術セミナー

LE-1 レーザーの基礎

▼レーザーの基礎 ▼ファイバーレーザー事はじめ ▼高出力ファイバーレーザーの基礎と最新動向

LE-2 レーザー取扱いの基礎

▼レーザー安全の基本 ▼レーザービームの基礎と評価 ▼光学素子の選び方と取り扱い

LE-3 新時代のレーザー加工

▼高出力加工用レーザーと自動車応用 ▼短パルスレーザー加工の基礎 ▼高出力青色レーザー及びBlue-IRハイブリッドレーザーを用いたレーザー加工

LE-4 半導体レーザーとその応用

▼フォトリソ結晶レーザーとその応用 ▼有機レーザー分子の設計とデバイス展開 ▼赤色／緑色／青色半導体レーザーとその応用

LE-5 テラヘルツ分光・イメージングの基礎から産業応用まで

▼高輝度・周波数可変テラヘルツ波光源による分光計測と三次元測定 ▼テラヘルツATR分光による、粉体と溶液のモニタリング ▼高精度テラヘルツ時間領域分光・エリプソメトリ：測定原理から半導体評価まで

LE-6 光・レーザーによる給電技術と社会実装への期待

▼光無線給電・光ファイバ給電用受光デバイスの基礎、特性、最新動向 ▼光ファイバ給電の基礎・応用と最新動向 ▼IoT端末から移動体、水中まで対応する光無線給電

■ レンズ設計・製造の基礎セミナー

LS-1 光学超入門

▼レンズ入門～数式を多用しない光学入門～ ▼光学機器入門

LS-2 光学評価入門

▼収差入門 ～収差の基本、収差図の見方を中心として～ ▼光学系性能評価入門 ～ MTF、分解能、波面収差～

LS-3 分かり易いDOE(回折光学素子)の基礎と応用

▼DOE(Diffractive Optical Element; 回折光学素子)入門 ▼DOEを応用した各種光学系

LS-4 活躍の場を広げる微小光学素子

▼微小光学素子(マイクロレンズ/レンズアレイ)の作製と応用 ▼誘電体メタサーフェス・メタレンズの設計・製造の基礎

LS-5 照明光学系の基礎と応用

▼照明光学系の基礎 ▼LED照明の多彩な応用 ▼LED照明光学系の光学設計

LS-6 VR/ARの光学系と事例

▼メタバース時代のVR/AR用HMDの現状と未来 ▼HMD向け光学系と光利用効率向上技術の開発動向 ▼イマーシブ&XR：最新映像体験の仕組みと事例解説

■ 赤外線技術セミナー

IR-1 赤外線技術の動向

▼赤外線入門 ▼赤外コヒーレント光源の最前線 -LD、QCLから様々な非線形結晶まで- ▼赤外線イメージング技術

IR-2 赤外線の光学系の基礎

▼メタマテリアルと赤外線センシング技術 ▼赤外透過材料 -焼結法による赤外透過多結晶セラミックスの創製- ▼赤外レンズ-設計と活用

IR-3 赤外線のアプリケーション

▼防衛分野における赤外線技術 ▼中赤外光を用いたヘルスケアモニタリング ▼LiDARとLidarの原理と応用 -地上から宇宙まで-

■ 紫外線技術セミナー

UV-1 紫外線の基礎と応用

▼紫外線入門 光源からアプリケーションまで ▼Far-UVC用200～230nmLEDの開発 ▼バイオレットライトの医療応用

UV-2 紫外線の半導体製造技術

▼EUVリソグラフィ応用にむけた光源開発の現状 ▼レーザー生成プラズマEUV光源と短波長化などの動向 ▼フォトマスク検査機へのEUV光源適用技術

UV-3 紫外線のアプリケーション

▼半導体分野におけるUVレーザー穴あけ加工 ▼光造形技術の最新動向 -多様な造形技術・材料開発からマルチマテリアル造形まで- ▼有人下で使用するFar UV-Cの安全性と効果、今後の展開について

■ センサ&イメージング応用技術セミナー

SI-1 産業用カメラの最新動向 - TOF・車載・物体認識AI -

▼3D TOFカメラの基礎 ～ 距離計測原理と競合技術との比較、評価手法と応用など ▼車載カメラ・イメージセンサの市場・技術動向 ▼画像認識AIの基礎と活用事例

【併催イベント】 聴講無料

■第8回 天田財団 レーザプロセッシング 助成研究成果発表会

「レーザプロセッシングの半導体分野への応用」

■第8回 TACMIコンソーシアム*シンポジウム

「モノづくりとシミュレーター」

* 高効率レーザープロセッシング推進コンソーシアム

■集積コムによる通信コンソーシアム(Com²)講演会
「光コムが拓く次世代光コンピューティングと信号処理のフロンティア」

■光産業技術振興協会(OITDA)

2025年度 光技術動向・光産業動向セミナー

※賛助会員企業は無料

■応用物理学会フォトニクス分科会主催セミナー

「量子コンピューティング・量子ネットワークの最前線」

■パワーレーザー DXプラットフォーム・シンポジウム
「産官学の連携で進化するパワーレーザーの利活用」

■オープンセミナー

「光電融合技術が切り拓く通信・情報処理の新時代」

■オープンセミナー

「NICT(情報通信研究機構)の研究者が語る最新研究」

■宇宙・天文光学 特別技術セミナー

■日本フォトニクス協議会(JPC)特別セミナー
「光学関係団体最新の活動紹介」

■日本フォトニクス協議会(JPC)光無線分科会
第2回講演会

■出展社セミナー

出展形態／料金 リーズナブルな価格でご出展いただけます。

パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。角小間をご希望の場合は1角につき¥50,000（税込¥55,000）加算されます。角小間のご希望は複数小間でのお申込者に限ります。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承下さい。

A 出展料以外の経費が抑えられるパッケージブース

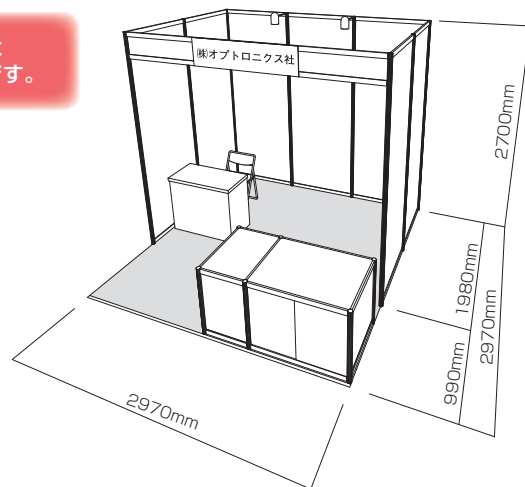
(装飾済) ブース仕様：w2970 × d2970 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥490,000 (税込¥539,000)
一般	¥510,000 (税込¥561,000)

リーズナブルな
価格設定でお薦めです。

- ・w900 × d450 × h750 mmの受付台（白）：1台
- ・w1485 × d700 × h750 mmの展示台（白）：1台
- ・カーペット敷き
- ・社名板
- ・パラペット
- ・アームスポット：2灯
- ・100V (300W) コンセント
- ・パイプ椅子：1脚

隣との境界は、w1980 × h2700 mmのサイドパネルで仕切られます。
バックパネルはw2970 × h2700 mm。カーペットはシックな色柄で統一仕上げ。
標準装備以外の設備は事前のお申込みにより、追加することができます。
追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出展社のご負担になります。



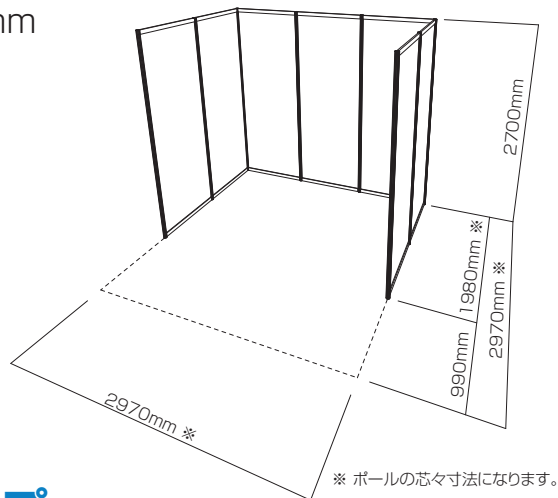
B 独自装飾が可能なスペース小間

(装飾無し) ブース仕様：w2970 × d2970 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥400,000 (税込¥440,000)
一般	¥420,000 (税込¥462,000)

基礎壁以外のカーペット、展示台などの備品及び電気設備は一切ありません。事務局にてご用意する基礎壁（バックパネル、側壁）はシステムパネルとなります。
装飾有効寸法は＜w2930mm × d2950mm × h2700mm＞となります。なお、独立小間の場合は基礎壁は設置されません。
装飾有効寸法は＜w2970mm × d2970mm × h2700mm＞となります。

※装飾デザインもご相談に応じます。
お気軽にご連絡ください。



※ ポールの芯々寸法になります。

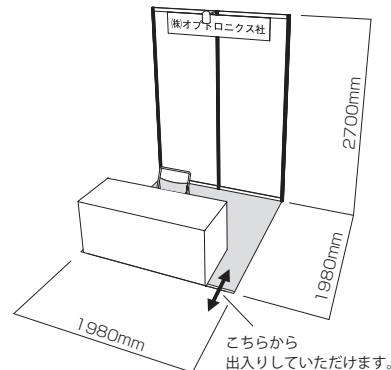
C 低コストでシンプルなテーブルトップ

(装飾済) ブース仕様：w1980 × d1980 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥260,000 (税込¥286,000)
一般	¥280,000 (税込¥308,000)

- ・テーブル（w1500 × d750 × h700 mm、白布仕上）：1台
- ・社名板
- ・アームスポット：1灯
- ・100V (200W) コンセント
- ・パイプ椅子1脚
- ・カーペット敷き

上記標準装備以外の設備は事前のお申込みにより、追加することができます。
追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出展社のご負担になります。



こちらから
出入りしていただけます。

出展申込書

早割締切

2025年9月30日(火)

申込締切

2025年12月15日(月)

※出展料を5%割引させていただきます。

※但し、期日前でも出展スペースが無くなり次第締切らせていただきます。

別紙の「出展規約」(<https://www.opie.jp/rule.pdf>)をお読みの上、申込み下さい。本申込書をいただいた時点で、「出展規約」に同意したものとみなします。

1 出展される展示会をお選び下さい。特設ゾーンでの出展をご希望の場合、ゾーンにチェックを付けてください。

- | | | | |
|--|--|--|---|
| ☐ レーザーEXPO
・パワーレーザーフォーラムゾーン ☐
・レーザー照明・ディスプレイ/
光無線給電ゾーン ☐ | ☐ レンズ設計・製造展
☐ ポジショニングEXPO
☐ 宇宙・天文光学EXPO | ☐ 光と画像のセンサ&
イメージングEXPO
☐ 光源・光学素子EXPO | ☐ 光通信・要素技術&
応用EXPO
☐ 量子イノベーション
フェア |
|--|--|--|---|

2 小間タイプをお選びの上、出展小間数および合計料金をご記入下さい。

出展料	※パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。ご希望の場合は角小間欄の□にチェックして下さい。 1角につき¥50,000(税込¥55,000)加算されます。		申込小間数	角小間
A パッケージブース※(装飾済)	主催/協賛団体法人会員	¥490,000(税込¥539,000)	小間	☐
	一般	¥510,000(税込¥561,000)	小間	☐
B スペース小間※(装飾なし)	主催/協賛団体法人会員	¥400,000(税込¥440,000)	小間	☐
	一般	¥420,000(税込¥462,000)	小間	☐
角小間料金 ¥50,000(税込¥55,000) / 1角 ※角小間のご希望は複数小間でのお申込者に限ります。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承下さい。				
C テーブルトップ(装飾済)	主催/協賛団体法人会員	¥260,000(税込¥286,000)	小間	—
	一般	¥280,000(税込¥308,000)	小間	—
出展料金合計(税込) ¥			※2025年9月30日(火)までにお申込みをいただいた場合は、上記金額より5%割引させていただきます。	

3 出展予定製品をご記入下さい。

4 出展申込者/出展担当者 ※ 出展申込者と同じ場合はご記入は不要です。

申込日 年 月 日

会社/ 団体名	和文				
	英文				
住所	〒				
出展 申込者	氏名	印	部署名		
	TEL	FAX	E-mail		
出展※ 担当者	氏名	部署名			
	TEL	FAX	E-mail		

・消費税は、イベント開催時の税率が適用されます。お申込みが税率変更前の場合、差額は追加請求させていただきます。
・出展お申込みをいただきましたら請求書を発行いたします。お支払い期限は、請求書の日付けの翌月末となります。

【出展申込後のキャンセル】申込後のキャンセルは原則として認められません。ただし主催者が取消事由を認めた場合は、規定の取消料をお支払いいただくことでキャンセルをすることができます。

<出展取消規定> 申込日～2025年9月30日(火) … 出展料の50%が取消料
2025年10月1日(水)以降 … 出展料の全額が取消料

FAXまたはご郵送でお申込み下さい。なお、郵送される場合は、必ず控えを保存して下さい。

FAX申込先：03-5229-7253